

# 現場の生の声を聴いてください

## 生の声数々！

神戸製鉄所で働く人の声を集めてみました。なぜ若い人が次々と辞めていくのか？どんな問題が職場にあるのか？どうすればいいのか？みんなで一緒に考えてみませんか。

### 工場 20代 男性

作業を改善しようとして工夫を提案したのに、上司に「今までのやり方で！」と言われた。「なぜですか？」と質問すると「文句を言うな！」と言われた。会社の言われるままにしてきたが、本当にこれで良いのか？このまま神鋼において成長できるのか？悩んでいる。



### 工場 30代 男性

会社は結果が出せないことを現場の責任にするので何もできない。もっとチャレンジさせてほしい。失敗の責任を現場に押し付けるのではなく、失敗が次の成長の糧になると、なぜ考えられないのか？無理か！

### 工場 20代 男性

自分で体を使って、何が正しいか間違っていたかを考える人がいなくなった。全てがメーカー任せになり、担当者ですら自分が責任者だとは思っていない。管理職の仕事は、求められる成果を単に報告するだけ。現場の人材育成をマジメに考えているとは思えない。

### 工場 30代 男性

現場でトラブルが起こると、上司が来て「何でや！、何やとんや！」と叱られる。俺たちの仕事はどう評価されているのか。俺たちが頑張って点検や修理をしているからこそトラブルが少ない。なのにトラブルがないことは上司だけの成果になっている。馬鹿らしくてやっていられない。今のままでは仕事にやりがいが見えない。若い子は給料の問題よりもやりがいが見えない。

### 工場 20代 男性

みんな会社に文句があるはずなのに、同僚の中でグチが聞こえてこない。投げやりの意見が多い。何とかみんなで考えられる場所が作れないでしょうか？

# 展望

No.198  
2019.1.29

(発行)  
日本共産党  
神戸製鋼委員会

(連絡先)  
神戸市兵庫区  
新開地3-4-20  
(電話)  
078-577-6255  
(FAX)  
078-577-2240

(メール)  
info@jcp-shinko.jp  
(ホームページ)  
http://www.jcp-shinko.jp

働く者の未来を照らす

しんぶん赤旗

日刊 3497円  
日曜版 930円

## ものづくりを主人公に！

人を育てる気風が現場から失われ、若い人だけでなく、多くの人が働き甲斐を無くしている状況が見えてきました。「神鋼では自分が成長できない」との思いが、若い人の退職につながっているようです。働く人々すべての尊厳が大切にされ、能力が十分に発揮できる職場でこそ、社会に役立つ良い品質の製品をつくることができます。

「品質、データ改ざん」では、その根底に「収益偏重の経営姿勢」があったと指摘されました。この経営姿勢は「データ改ざん」だけでなく、ものづくりそのものも劣化させているのではないのでしょうか。

要員・人事評価・工場運営の在り方等、問題点は多岐に亘りますが、技能・技術とともに人間を育てる職場に変えることが求められています。

その第一歩として、生の声にあったように、間接部門・女性従業員・関係会社・協力会社に働く人も含めて、みんなが一緒に考える場所を作りましょう！

## 投稿



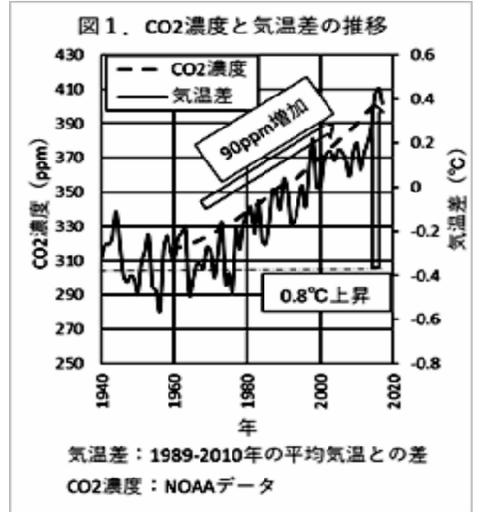
## Kobelco Steelers万歳

ラグビートップリーグ&日本選手権の久々のV、内容も大勝で素直に嬉しく思う。が、かつての7連覇のような社員一丸となつての喜びと一味違うと感じたのは私だけか…？身近に職場にいるものが野球に陸上にバレーボールにと社員の士気を高め、励みとなっていた頃の実業団スポーツと、世界のスーパスターを招き入れ、プロ契約選手も多いなかでの喜びとは、やっぱりどこか違う。W杯開催と日本ラグビーのレベルアップに向けたラグビー界全体のすう勢ゆえ仕方ないことだと思ふ。しかし、暗い話題ばかりの会社の看板を背負って、それを払拭すべく奮闘していただいた選手には文句なしに感謝したいし、これからも2連覇、3連覇、…前人未到の8連覇目指して頑張つてほしい。なんやかんや言って、日本一はいいですもんね！神戸製鋼万歳じゃなくても…  
Kobelco Steelers万歳！”

# 神鋼グループの知恵と技術で、石炭火力発電から再生可能エネルギー活用へ!

## 温暖化対策は地球の課題

昨年、日本列島は大型台風や稀にみる豪雨、「災害級の」猛暑に襲われました。気象関係者の多くは、これら  
の異常気象は、地球温暖化が影響している  
と指摘しています。図1のように  
温室効果ガスであるCO<sub>2</sub>の濃度は  
増加し、これに沿うように平均気温  
も上昇しています。CO<sub>2</sub>抑制は、地  
球的課題です。

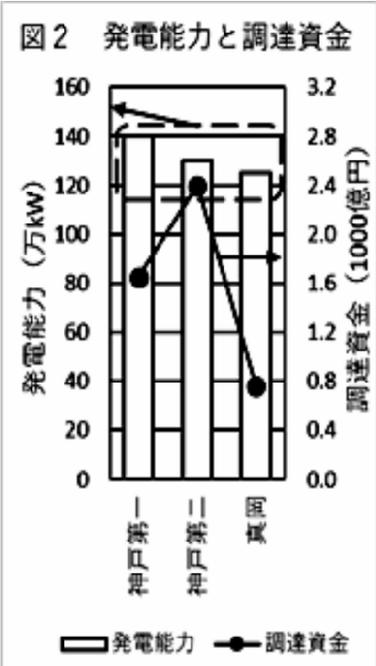


## 石炭火力発電所増設は高い事業リスク

生活に必要な電力供給を担うとは言え、火力発電もCO<sub>2</sub>発生が少ないものが求められます。神鋼は、真岡ではCO<sub>2</sub>発生量が石炭火力の約半分であるガスコンバインドサイクル方式を採用する一方で、神戸では石炭火力発電所の増設を「国の方針」を御旗に進めています。私たちは電力事業に異論はありませんが、CO<sub>2</sub>発生量の最も多い石炭火力発電所の増設には、強い懸念を持ちます。

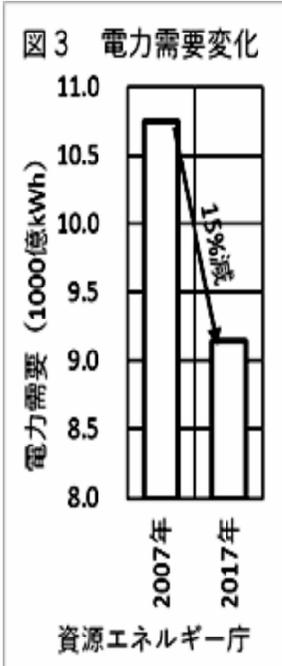
石炭火力発電は、「コストが安い」と言われますが、排ガスや石炭灰等の処理のため、建設費は高くなります(図2)。

発電開始(20年)から30年間も稼働させる計画です。電力需要が10年間で15%も減少する中(図3)、温暖化対策に逆行する石炭火力発電が、今世紀半ばまで安定収益を実現するとは考えにくく、海外投資機関を中心に、石炭火力発電への投資は「一座礎資産」との見解もみられます。



## 未来に向けて再生可能エネルギー活用の道へ

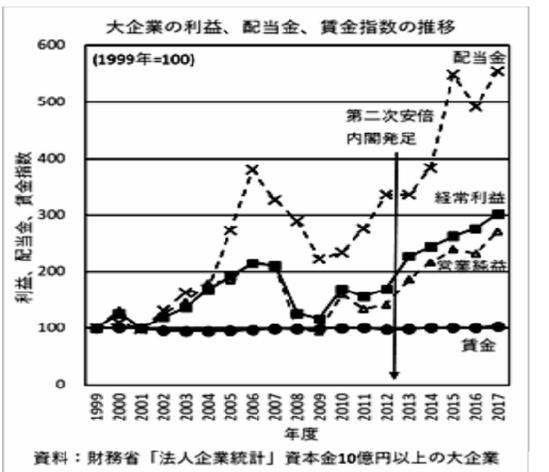
原発や石炭火力発電から、再生可能エネルギー活用が世界の流れです。安倍政権と共に「成長戦略」の旗を振った東芝、三菱重工、日立の原発輸出は行き詰まっています。石炭火力発電所増設も同じ運命をたどるでしょう。未来に向けて、神鋼グループの知恵と技術で、担当する従業員も働き甲斐を持てる、再生可能エネルギー活用の道へ舵を切るときです。



# 市民と野党の共闘勝利と「安倍政治サヨナラ」の年に!

## 安倍政治はもうご免だ!

アベノミクスで景気がよくなり、国民の生活もよくなる  
と云われて  
きましたが、  
実際は、大企業は大儲けしました  
が、賃金は上がらず、  
格差が広がりました。  
また、社会保障費を減らし、米  
国のF35戦闘機を爆買いするなど軍事費を増やしています。  
安倍首相は自衛隊の海外派兵、米軍との一体化を進めようと憲法改悪に執念を燃やしています。  
日本共産党はこの米国追随・大企業奉仕の政治を国民本位の政治に変えることを目指して頑張っています。



## 2019年は希望ある政治を実現しよう

今年は、4月の統一地方選挙、7月の参議院選挙と私たちの意思を示す重要な選挙があります。いま次のような政策が野党間で一致してきています。

- ① 安保法制廃止と立憲主義回復
- ② 安倍政権のもとでの9条改憲を許さない
- ③ 消費税10%増税反対
- ④ アベノミクスによる格差と貧困をただす
- ⑤ 沖縄の辺野古新基地建設は認めない
- ⑥ 原発ゼロの社会をめざす

日本共産党は野党共闘の勝利で自公政権を少数に追い込むために頑張ります。そして企業献金も政党助成金も受け取らず、首尾一貫して野党共闘を追求し、ぶれない政党、日本共産党の前進こそが政治を変える確かな力です。

ごいっしょに変えましょう

消費税10%増税ストップ  
平和憲法9条を守る  
原発ゼロの日本を  
辺野古新基地建設の中止

制度解説 参議院選挙投票方法

比例代表は「日本共産党」  
政党名を書きます(候補者名でも投票できます)

選挙区は「候補者の名前」  
を書きます

党国會議員団兵庫事務所長  
金田 峰生

日本共産党神戸製鋼委員会  
携帯電話：080-4647-3064  
メール：three-arrows55@softbank.ne.jp

